

ふくろい

1.1

人も自然も美しく 活力あふれる 日本一健康文化都市

No.118



今月の内容

新年のあいさつ	2
未来へ贈る 市民の夢プロジェクトが決定	4
健康づくり推進員が応援します	5
新しい民生委員・児童委員を紹介します	6
ふくろい日記帳	8
袋井の人／グループ紹介	10
街の写真館／市政Q&A	11
魅力発見伝／多文化共生コラム／健康ガイド	12
フクロインフォ	13
市長の散歩道／季節の健康レシピ	18

「新年の願いを絵馬に込めて」

法多山尊永寺 絵馬奉納所

11年 でとうございます



袋井市長

原田英之

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎え
のことと心からお慶びを申し上げます。

我が国は、依然として長期経済低迷から脱するこ
とができず、加えて普天間基地移転、尖閣諸島、北
方領土問題などの外交面における課題、さらに「ね
じれ国会」による各法案の未審議など、先行が不透
明な状況にあります。

こうした中ですが、本市では、昨年は新市誕生か
ら5周年を迎え、日本一健康文化都市宣言と核兵器
廃絶平和都市宣言の2つの都市宣言と、市の木「キ
ンモクセイ」・花「コスモス」・鳥「フクロウ」を
定めるとともに、「市民と行政のパートナーシップ
の推進」や「農を活かしたまちづくり事業」をス
タートさせました。また、まちづくりの指針である

総合計画や行政改革につきましましては、平成27年度ま
での方向性を定めました。

本年は、4月には袋井警察署が開署し、健康増進
施設「風見の丘」や、待機児童解消を図る愛野こど
も園もオープンする予定です。また、高齢化に対す
る着実な福祉の前進と、少子化への子育て施策の充
実などを通して日本一健康文化都市づくりを目指し
てまいります。

昨今の景気の状態や雇用情勢により、厳しい財政
運営が予想されますが、市民の皆様には市政運営に
対し、格段のお力添えを賜りますようお願い申し上
げますとともに、本年が皆様にとりまして素晴らしい
年となりますよう心からご祈念申し上げます、
新年のごあいさつといたします。

20 あけましておめで



袋井市議会議長
佐藤省二

皆様 新年あけましておめでとうございます。
常日ごろ、市民の皆様方には市政に対し、温かいご理解と絶大なるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国も地方も大変厳しい経済環境である事に変わりはありませんが、当市ではお陰をもちまして、昨年は「メロープラザ」の落成、市内最大規模の「山梨幼稚園」の開園や、袋井駅舎の建設も進展する運びとなるなど、着実に建設事業の推進が図られております。

また、今年も、現在工事が進んでおります「袋井警察署」や「(仮称)大日ほたるの里公園」の整備など、引き続き、皆様の要望実現に向け議会をあげて努力して参ります。

今年も、「辛卯(かのとう)」年です。

この年の意味は様々ありますが、一つには「辛」は、草木が枯れて新たな世代が生まれようとする状

態を表し、「卯」という字は「茂る」や「扉を開く」という意味があり、新しい世界が開けてくる年といわれております。

以上のことから、新しい世代や人材が育成され、大きく活躍の場が開けてくる年であると、期待するものであります。日本社会は、何かに恐れ、極端な守りになっていると思えます。自分に自信を持ち、果敢に挑戦し、一歩踏み出す年であると思えます。

景気回復の歩みは遅いようですが、市民の皆様のご協力をいただき、効率的・効果的な市政運営を心掛け、この街に住んで良かったと実感していただきますよう、最善の努力を続けてまいります。

本年も、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い致しますとともに、市民の皆様にとりましても、希望に満ちた輝かしい年でありませうとお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

未来へ贈る「市民の夢プロジェクト」が決定

プロジェクトが決定

昨年7月～8月、市民が幸せを実感できるまちを目指し、「未来へ贈る 市民の夢プロジェクト」として、後世に残るまちづくりのアイデアを募集しました。

市民の皆さんから、73件のご応募をいただき、市民団体の代表などで構成される市制施行50周年記念事業推進委員会で審査した結果、「未来へ贈る 市民の夢プロジェクト」は、次の2件に決定しました。

プロジェクトの決め手

この2件は、いずれも袋井市固有の地域資源を再生し、市民生活の中で活用していることとするものであり、多くの市民が価値観を共有することができ、活動の広がりが見込めることと期待されています。

多くの市民が幸せを実感できるまちを目指し、平成23年度から、おおむね5年間にわたって後世に残る新たなまちづくりに取り組めます。

企画政策課企画係
044-33105

プロジェクト Project 01

誇れるふるさとの川づくり

四季折々、色々な表情を見せてくれる川。古くから市民の生活の傍らには、川があり、喜びや悲しみ、人々の感動とともに流れてきました。

川で出会い、川で潤い、川で育つ…感動あふれる「誇れるふるさとの川」を市民の手で未来の子どもたちへとつなぎます。

提案者：ユースネットふくろい

市内を流れる川の水質や水辺環境を改善して、「ふるさとの川」を保全・復元します。まずは、市の中心部を流れる原野谷川からモデル的に取り組み、得たノウハウをほかの川へと広げていきます。



水をきれいに
水質調査や水生生物の観察など川を知ることからはじめ、水質の浄化に取り組みます。



憩える空間づくり
河川美化、景観の保全など、自然の潤いを感じることができる空間づくりに取り組みます。



ともに考え楽しむ
市民と行政が専門家を交え、一緒に考え、楽しみながら取り組みます。

市内にある遊休農地を市民の手で開拓し、復元します。まずは、水田から取り組み、得たノウハウをほかの場所へと広げていきます。



農地として再生
セイタカアワダチソウなどの雑草や樹木が茂る荒れた農地を、市民の手で美しい農地に再生します。



作物の植え付け・収穫
田植えや稲刈り、脱穀など、古くから営まれていた農法などを体験し、収穫の喜びを分かち合います。



農資源の有効活用
農地、農産物、生産者の知識や技術、農の文化などを、身近にある農資源を有効に活用します。

プロジェクト Project 02

袋井 フロンティア農園

田園や茶畑が伸びやかに広がる風景は、袋井市の特徴です。

農地は、我々に収穫の喜びを与えるとともに、自然環境の保全や水源のかん養など、安定した暮らしを授けてくれました。

世代を超え、知恵を重ねて、受け継いできましたが、その一部は、利用されることがない「遊休農地」として、存在します。

市民のフロンティア精神で、この途切れた「たすき」を未来の子どもたちへとつなぎます。

提案者：ユースネットふくろい

◇ユースネットふくろい…若者の社会参加を支援することを目的とした団体。市内の青年団OBや支援者で組織されています。

健康づくり推進員が、地域から皆さんの健康づくりを応援します

ご存知ですか？「健康づくり推進員」

糖尿病や高血圧などの生活習慣病は、不適正な食生活や運動不足などによって徐々に進行していきます。生活習慣病は、私たち一人ひとりが健康意識を高く持ち、望ましい食事や運動などの健康的な生活習慣に改善することによって予防することができます。

「正しい生活習慣を身に付け、いつまでも健康で暮らしたい」。そんな健康長寿の思いを実現するため、市では毎年、各自治会から男女1人ずつを「健康づくり推進員」として委嘱しています。

今年度は、男性143人・女性152人の健康づくり推進員が、地域の健康づくりリーダーとして、あるいは、各種健康づくり施策を進める市と地域との仲介役として活躍しています。

こんな活動をしています

公会堂健康教室

正しい運動習慣や生活習慣の定着を目指し、身近な公会堂などで市が開催している健康づくりのための教室です。健康づくり推進員は、この公会堂健康教室を企画し、班内回覧などで呼び掛けを行い、当日は、会場準備や講師の手伝いなどを行います。

公民館まつりでの健康コーナーでの協力
各地区で行われる公民館まつりで、健康コーナーでの来場者への声掛けや保健師の活動の協力などを行っています。

地域での健康づくりのPR

自治会の会合など、人が集まる場所で「健康マイレージ制度」や各種健康教室、健康づくり講演会のPR(お知らせ)をする
とともに、自身も積極的に「健康マイレージ制度」に取り組んでいます。

健康づくり講演会やウォーキングイベントなどへの参加・盛り上げ

ウォーキングイベントなどの各健康づくり行事に積極的に参加し、イベントを盛り上げることも、健康づくりに関する知識を学んでいます。

健康づくり推進員会議(研修会)への出席

地域での健康づくり推進活動がスムーズにできるよう、公民館単位で開催さ



健康づくり講演会への出席

問 健康づくり政策課
健康企画室
☎ 44-3138

地域の公会堂で、健康づくりを学びませんか？

「公会堂健康教室」への参加をお待ちしています！

◇公会堂健康教室は、自治会単位で開催される健康教室です。健康運動指導者による筋力づくり運動やストレッチ体操、保健師や栄養士による健康チェック(血圧測定・体脂肪測定)や健康講話などが行われ、市内在住であれば、誰でも参加可能です。

◇開催が予定されると、各地区の自治会回覧や班内回覧で案内が回ります。申し込み不要、受講料も無料です。家族や近所の皆さんを誘って、直接、会場へお出掛けください。

◇公会堂健康教室の魅力は、身近な場所で顔なじみの皆さんと楽しく気軽に参加できること。今年度は、昨年12月現在までで、市内で119回開催され、延べ2,252人もの方が参加されました。

◇健康づくりは継続が大切。教室で習った運動や食生活、疾病予防の方法を家庭でも継続的に実践し、習慣化していきましょう。

◇お住まいの地域で公会堂健康教室の開催を希望する場合は、地域の健康づくり推進員または、市役所2階健康づくり政策課健康企画室(☎44-3138)へ、気軽にご声をお掛けください。



公会堂健康教室

インタビュー



健康づくり推進員
宮崎純子さん(上石野)

「健康づくり推進員って何するの？」最初はこんな気持ちで引き受けました。

健康づくり推進員会議で糖尿病の予防法や健康診査の大切さなどを学んだり、自分たちで企画した公会堂健康教室で、いつでも気軽に行ける健康体操を地域の皆さんと一緒に学んだり、健康への関心を高める良いきっかけになりました。

公民館まつりやウォーキングイベントなどのお手伝いでは、人との出会いの喜びも。健康づくり推進員やその活動を多くの方が経験し、みんながもっと健康に関心を持つようになればいいと思います。

■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
三輪・東区	小久江 洋	23-2442
鷺巣上	高橋 洋子	42-2034
鷺巣下	山本 寛 ^{ゆたか}	42-8424
可睡・北町	中山 浩	42-4789
上久能（東名北）	鈴木 孝雄	44-3550
上久能（東名南）	藤田 正樹	42-8509
中久能	加藤 スミ子	42-4430
下久能	金子 徳司	42-3490
天神町	鈴木 昇 ^{のぼる}	42-3892
堀越上(1~3、8~14、16班)	丹後 則子	42-0203
堀越上(4~7、15、17、18班)	原 睦雄	43-2402
堀越中	棚橋 弘	43-0806
堀越一丁目	村松 伊津	42-0687
堀越二丁目	村松 豊子	42-3035
堀越三丁目	足立 将行 ^{まさゆき}	42-4701
堀越五丁目	嶋 良平	42-4892
山科上、山科下	山田 宗男	42-2812
田町一丁目	野田 節子	43-2200
田町二丁目	丸尾 なか	42-7061
泉町	高橋 ちよ子	42-7021
葵町	金子 智是 ^{ともゆき}	42-6601
旭町一丁目	大村 徳雄	44-1666
旭町二丁目	松尾 章弘	43-3034
諸井北部	奥山 みつる	23-2494
諸井中部	玉澤 佐知子	23-6038
諸井南部	村主 忠男	23-2430
諸井西部	加藤 昭	23-6996
浅羽中部、市営住宅	選任中	
浅羽北部	戸塚 徳重	23-3486
浅羽西部	古池 幸子	23-5456
浅羽東部	鈴木 志津子	23-2859
浅羽中部、一部東部	荒木 益代	23-7426
浅羽山の手	戸塚 忠夫	23-5356
浅羽南	太田 昭一	23-4901
浅羽南	山中 伸樹	23-2790
浅名東部	山内 勝雄	23-3397
浅名北部	渡辺 加代	23-3073
浅名中部	梅原 葉子	23-6107
浅名南部	大場 照男	23-4708
豊住	大石 光孝	23-3205
長溝（上・下）	栗原 久子	23-6519
浅岡（上・下）	太田 孝子	23-2782

■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
中・風の街	荻原 孝明	23-3057
富里（上・中）	水野 昇司	23-1915
富里（下）	溝口 宗夫	23-5226
浅羽一色・西ヶ崎	金原 竹代	23-2902
新堀	戸塚 謠子 ^{ようこ}	23-5764
梅山（北）	浅羽 清	23-4735
梅山（南）	長塚 多栄子	23-6381
松原（東・中組）	原田 雅彦	23-2098
初越、松原（西組）	小池 勝	23-3897
中新田	鈴木 礼次	23-3460
大野	岩下 功	23-4586
東同笠	近藤 善一 ^{よしかず}	23-5605
西同笠	永井 廣幸	23-3630
太郎助	安間 悦郎	23-4473
湊東	金原 美明 ^{よしあき}	23-6776
湊中	小島 安 ^{しずか}	23-4755
湊西	栗田 侑彦 ^{としひこ}	23-5750

■主任児童委員

担当地区	氏名	電話番号
今井・三川・上山梨・下山梨・宇刈	西村 淳子 ^{あつこ}	49-1228
	鈴木 ひろみ	49-0360
袋井・川井・袋井西・田原・方丈・袋井東一・袋井東二	岩本 浩子	44-6058
	増井 正子	42-8533
駅前・高尾・高南・豊沢・愛野・笠原	永島 君江	42-2379
	鈴木 雅代	42-0376
袋井北・袋井北四町	塚本 恵子	43-3954
	中山 照代	43-2969
浅羽北・浅羽西・浅羽東・浅羽南	竹原 令子	23-1463
	高橋 弘子	23-1701

民生委員・児童委員とは

◇民生委員は、市民の抱えている様々な問題について、調査・相談・援助にあたるとともに、行政とのパイプ役となり、福祉サービスと市民を結びつける役割を担っています。また、児童福祉法に基づく、子育てや児童をめぐる相談活動などにも取り組みます。

＜各地域での民生委員・児童委員の活動＞

- ①社会調査（アンテナ的役割）
- ②相談（世話役的役割）
- ③情報提供（告知板的役割）
- ④連絡通報（パイプ的役割）
- ⑤調整（潤滑油的役割）
- ⑥生活支援（支援的役割）
- ⑦意見具申（代弁者的役割）

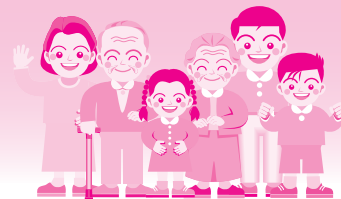


新しい民生委員・児童委員を紹介します

新しい民生委員・児童委員141人（主任児童委員10人を含む）が決まりました。

任期は、平成22年12月1日から3年間です。お気軽にご相談ください。

☎しあわせ推進課社会福祉係 ☎44-3119



■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
深見北、深見南、深見東	内藤 晴夫	49-0923
太田・太田東・太田南	中山 喜一 <small>よしかず</small>	42-5041
太田西・延久	右島 康弘	42-6896
横井・徳光・小山	鈴木 豊	42-1992
見取・大谷	太田 有一	48-7867
友永・萱間	太田 みさ子	48-8704
川会・山田	村松 正道	48-6998
上町	両角 和子 <small>もろずみ</small>	48-6544
中町・沖山梨	衛藤 しん子	49-0823
下町	村松 康弘	48-6555
下町	藤田 正毅 <small>まさき</small>	48-8556
月見町	小野田 浩子	48-6512
入古・金屋敷	青山 美智子	48-6411
下山梨上	大塚 澄子	48-7309
下山梨下(1~7、9~11、25~29、31~37、41、42班)	高柳 輝枝	48-6602
下山梨下(8、12~24、30、38~40班)	土屋 眞澄	48-6330
平宇	山田 正八	48-8441
春岡（県道北）	柴崎 静子	48-6876
春岡（県道南）	山本 鉄彌 <small>てつや</small>	48-7918
可睡の杜南	伊藤 克己	49-1992
一色・宇刈三沢	富永 健治	49-1602
馬ヶ谷・中村・大日	長谷川 新次	48-7584
新町	山本 榮吉	43-3345
中央・本町・永楽町	豊田 弘子	42-2288
川井東	香田 鉄夫	42-4476
川井中	鈴木 みさ子	43-2636
川井西第1	村山 一幸	43-8868
川井西第2	高木 貞夫	42-8550
木原	鈴木 宏彦	42-5769
土橋・西田	鈴木 茂久	42-8425
上新池・下新池	根橋 貞孝	43-5628
松袋井・彦島	名倉 光司	43-2051
方丈東	井上 あつ子	24-7543
方丈中・方丈西	墨 良江	43-2844
方丈南・方丈北	村松 秀雄	42-5691
上貫名	鈴木 武治	42-0353

■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
下貫名	荒木 征夫	43-2794
新屋	増井 芳男	43-7736
久津部西	安間 邦子	42-2850
久津部東	鈴木 恵美子	42-0082
名栗北原川	松本 宜義 <small>のぶよし</small>	42-2886
不入斗・菅ヶ谷	加藤 義則	42-6506
久津部北	伊藤 厚	080-5152-5440
村松上・下	永井 敏喜	42-8474
村松西	遠藤 重貞	43-5192
西通	鈴木 サカ工	42-3622
東通	大橋 静枝	42-3465
栄町	横山 眞也	42-7457
睦町	中村 ふじ	42-0905
掛之上	野田 勲	42-5707
田端	丸尾 豊	41-0801
下地、一部山名町	鈴木 元子	42-8010
三門町、山名町	鈴木 厚	42-3922
大門一・二丁目	木野 美津子	43-5984
大門三・五丁目	村松 和子	42-5932
柳原	横田 あや子	42-7400
南町	門名 親宏 <small>ちかひろ</small>	42-6070
青木町第1	選任中	
青木町第2	田中 昌二	42-0598
高尾台	山田 稔	43-0156
小川町	渡 眞紀	43-3598
清水町	矢内 征雄	43-3696
砂本町	板倉 達雄	42-8264
神長南	内山 隆司	42-9761
神長中・神長北	橋本 千恵子	42-6994
宝野・大通	浅井 好人	42-0315
菩提・法多	金原 ふみ子	42-7532
上石野・下石野	窪野 政子	42-2786
祢宜弥	戸倉 広行	42-8651
山田川・寺前	野田 和夫	44-6558
小野田	恩田 信治 <small>のぶじ</small>	42-0740
五十岡・上区・下区	清水 照雄	23-4034
西区・南区	土田 隆恒	23-5320
三沢・柏木	小久江 弘子	23-6826

ふくろい 日記帳



歩 第5回 東海道どまん中ふくろい ツーデーウォーク いて健康！ふくろいのまちや自然を軽快に行こう

11月20日・21日、「東海道どまん中ふくろいツーデーウォーク」が開催され、市民をはじめ県内外から参加した約1,700人がさわやかな汗を流しました。

市と市スポーツ協会主催の健康づくりと交流を兼ねたウォーキング大会で、市役所を発着点に、原野谷川の堤防や旧東海道、神社仏閣やエコパなどのコースをウォーキング。大会は両日ともに晴天に恵まれ、参加した皆さんは、ふくろいの自然や名所を満喫しながら、それぞれのペースでウォーキングを楽しみました。



各所の「おもてなし箇所」では嬉しい差し入れも



原野谷川堤防を歩く皆さん

11月14日、メロープラザで「袋井市ふれあい夢市場」が開催されました。

産業活性化と地域のコミュニティづくりを目的に行われたもので、開催は旧浅羽町のころから数え、今回で通算30回目。地元特産品の販売や健康体験、地元企業による展示などのほか、野外ステージでは「もち投げな」ども行われ、会場は大盛況でした。



最後のもち投げは大盛り上がり

環 エコフェスタ in ふくろい 境のこと、みんなで考えよう

11月28日、「～未来へつなごう～エコフェスタinふくろい」がメロープラザで開催されました。

太陽光発電やLED照明器具、省エネ商品やリサイクルなど、環境をテーマに各企業や団体などが展示で、それぞれの取り組みを紹介。「自転車発電」や家庭からのCO2排出量を診断する「うちエコ診断」などの体験コーナー、環境保全ポスターコンクール入賞者表彰や環境クイズ&スタンプラリーも行われ、会場を訪れた皆さんは様々な体験を通して環境について知識を深めていました。



企業や団体の展示ブースでエコを考えます



省エネ型LED照明がピカ一



自転車発電に挑戦。
ライトボール(↓)は光るかな？



放水訓練で消防活動を疑似体験



レスキュー訓練に挑戦だ

消 袋井消防フェスタ 防を身近に。火災予防意識高める

11月14日、原野谷川親水公園で「袋井消防フェスタ」が行われました。

市民の火災予防に対する知識と関心を高めるとともに予防消防の実践を呼び掛け、安心して暮らせるまちづくりの実現を目的に開催されました。「めざせ日本一防火のまち」をスローガンに、消防団員や消防署員が市民に防火をPR。放水やレスキュー訓練、はしご車乗車などの体験や消防団ラッパ隊によるドリル演奏などが行われ、訪れた皆さんは、フェスタを通じ、火災予防に関する意識を高めました。



消防団ラッパ隊によるドリル演奏

看 東海アクシス看護専門学校・カリヨン祭 護学校ならではの多彩な催し

11月13日、東海アクシス看護専門学校で、同校の文化祭「カリヨン祭」が開催されました。

血圧測定や視力検査などの健康診断や車いす乗車体験など、看護師を目指す学生たちが、看護学校ならではの様々な催しや体験コーナーを設け、学校を訪れた皆さんに日ごろの学びの成果を発表しました。

なかには、乳児の人形を使った赤ちゃんのもく浴や着替えの体験教室もあり、参加者たちは、楽しみながら看護の方法や健康増進のポイントを学んでいました。



血圧測定コーナーで血圧を測ってもらう来場者

市 新たなパートナーシップのまちづくり・意見交換会 の事業のあり方について意見交換



グループごとに事業のあり方を意見交換

11月27日・28日、市の事業を市民と協働して効率的に進める方法を考える「市民との新たなパートナーシップのまちづくり・意見交換会」が総合センターで開かれました。

市民や市職員が参加し、市民農園の運営やスポーツ教室の開催、景観形成推進や多文化共生推進、自主運行バスの運営など、市の28事業を対象に、グループごとに今後の事業主体について議論。会場では、各事業への率直な意見が数多く出され、積極的な意見交換が行われました。意見交換の内容は、今後のまちづくりに活用していきます。



FUKUROI PERSONAL FILE

酒造りで培った発酵技術を活かし、

微生物制御発酵茶でお茶の未来を広げる

株式会社リバーソン代表取締役

河村傳兵衛さん(松原)



「なんでも美味しさを感じないと売れません。静岡県がお酒で吟醸王国といわれるのは、お酒が本場に美味しいから。お茶も美味しいことが第一。」

自身が製法を開発したお茶を手に話し始める河村傳兵衛さん(68歳)。「微生物制御発酵茶」は、河村さんがこれまで培ってきた酒造りの発酵技術を活かして開発した、新しい製法によるお茶で、緑茶を安全な微生物で発酵させたものです。香りも良く、ほのかに甘い味わい。「美味しい・安心・健康的。そんなお茶であることが大切です。」

子どもころから実験が好きだったという河村さん。食品工業に興味を持ち、大学では、農学部農芸化学科で農産製造学や発酵学を学び、卒業後、県の工業試験場醸造課(現在の県工業技術研究所)に就職し、研究員として「静岡酵母」を開発します。

静岡酵母は、現在の主な県内産吟醸酒に使われている酵母です。河村さんの酒造りの技術は静岡酒の評価を高めていき、地酒では当時無名で生産量も少なかった静岡県を吟醸王国と呼ばれるまでに躍進させました。

そんな河村さんも、平成16年に県を定年で退職。研究と離れた日々を過ごしますが、その年に再会した社長をしている同級生の生き生きとした姿に刺激を受け、「自分も会社をやるか」と起業を決心。翌日から直ちに行動を開始し、約一ヶ月後に株式会社リバーソンを設立します。本人が取締役兼研究員の会社です。

酒造りの技術をもとに、かつおぶしや柿酢などの商品開発を手掛ける中、ある時、お茶で何かできないか相談した知人に「カフェインの少ないお茶を作ってみては？」とヒント

をもらいます。その研究に取り組む中で、茶葉に微生物がうまく使えることがわかり、それがきっかけとなって微生物制御発酵茶の開発へと結びつきました。

「緑茶の一番茶は一番茶よりカテキンが多く、発酵茶に適しています。価格の安い二番茶対策にもなると思います。何より美味しい。お茶の可能性はこれからガラッと変わるでしょう。」

私の活動はベンチャーですが、産業は意気込みのある人間が増えれば必ず良くなります。自分で考え行動する、委託ではなく自ら企業を起こす、それが大切だと思います。」

お茶の未来に向かって河村さんはさらなる研究開発を進行中です。

仕事を離れば「こたわりのない生活」を送っているという河村さん。

「お酒は日本酒よりもビールやワインをよく飲みます。息子がビール製造会社へ勤務してしまっただと、父親の顔もぞかせてくれました。」

変わることもない研究への情熱を原動力に、今日も新たな研究・開発に挑み続けています。



自宅を兼ねた研究所で開発に取り組む河村さん

グループ紹介 袋井で活動中

ママ・フラメンコ「カラパーサ」

●体を動かしてママもリフレッシュ! 子どもと一緒に参加もOKです!

毎月3回、木曜日の午前10時10分~55分に、メロープラザ1階の第1・2会議室で活動しています。家事や育児に忙しい毎日、ママたちも体を動かしてリフレッシュしたい、子どもと一緒に参加したいとの思いから、昨年12月に立ち上げたばかりのサークルです。

レッスンは、アップテンポなフラメンコの曲に合わせて身体を動かすだけ。運動不足の解消や平日の息抜きに、ママや子ども同士の交流に、あなたも参加してみませんか。未経験者も大歓迎です。

1月の活動日は6日と27日です。まずは気軽に見学または、お問い合わせください。



練習の様子



カラパーサの皆さん

代表 内藤有希子さん(旭町) 会員募集中です。
☎090-7618-2162 ✉kcsnd351@yahoo.co.jp

待ってます!

街の写真館



地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。写真には、タイトル、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送り先 〒437-8666

袋井市役所 秘書広報課 広報広聴係

Eメールでのデジカメ写真の応募もお待ちしております!
※携帯電話のカメラ機能で撮影した写真など、写真の画素数が低い場合は掲載できないこともあります。

☎✉ hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp



茶の湯体験講座

「11月7日、北町公会堂で、茶の湯体験講座を行いました。お茶の歴史や礼儀・作法を学び、特製の器に用意されたお茶をおいしく頂きました。」 ワイガヤサロン代表 牧田武之さん



「ひいおばあちゃんと一緒に小国神社へもみじ狩りに出かけました。」
鈴木里琉くん(1歳)、年江さん(84歳)

おばあちゃんともみじ狩り



革工芸を楽しんでいます!

「袋井東公民館活動の一環として、毎月第1・3土曜日の午前9時から、地区の女性8人で活動しています。最近は少年学級の子もたちと一緒に、革のペン立てづくりも行いました。」 グランマクラブ(袋井東公民館 ☎43-3389)



エコパの自然とふれあう体験学習

「エコパのピオトープで、市内の小学生たちが自然環境学習を行いました。」 エコパハウス ☎41-1800 <http://www.ecopa.jp>



浅羽南小放課後子ども教室

「12月1日、浅羽東公民館で、地域のボランティアの方から、座り方や手の置き方など、茶道の作法を教わりました。」



ひとまち魅力発見伝

●郷土の偉人 耕地整理の祖「名倉太郎馬」たろうま

全国各地で目にする畚盤目状に整った田んぼ。今では当たり前の田園風景ですが、この耕地整理のもとを築いたのが、市内出身の明治時代の農事指導者「名倉太郎馬」です。



名倉太郎馬 (1840-1911)

江戸時代末期の1840年、松袋井村(現在の松袋井)に生まれた太郎馬は、22歳で隣の彦島村に養子に行きますが、そこは、太田川と原野谷川、蟹田川の3河川が合流し、水害が頻発する地域でした。

村を憂いた太郎馬は、静岡藩庁に救済を求め、米の収穫量を増やすスジ・植えの方法を教わりますが、実施には、田の形状を整える必要があったのです。

明治5年、太郎馬は自らの水田を実験田に、曲がりくねる畦畔せいはんをまっすぐに改良し、スジ・植えを実施。この改良実験で、水利確保や耕作能率の向上、収量増加などの効果を実証し、その後、村全体35.8haの集団的耕地整理事業に着手し、これを完成させました。

これは日本で初めての耕地整理事業の成功といわれ、太郎馬が行った耕地整理は、全国で手本とされました。

「名倉太郎馬展」

太郎馬の没後からちょうど百年。その功績などを伝える「名倉太郎馬展」が、市役所北分庁舎ギャラリーで、1月5日(水)〜13日(木)の間、行われます。

是非、見学にお越しください(展示の実施主体は、「名倉太郎馬没後百年記念事業実行委員会」です)。



彦島の耕地整理の資料

◎生涯学習課文化財係

☎23-192269



多文化共生NPO

●ブラジルの年末とお正月

袋井市の外国人登録者の中で、人口割合が一番多い国、ブラジルの年末年始のあれこれを紹介します。

お正月は真夏

日本とは地球の反対側に位置するブラジルは、クリスマスやお正月の時は真夏です。大晦日には、海岸地域に住む人はみんな海辺に集まり年越しをカウントダウン。年が明けると同時に花火が打ち上がります。

大晦日には豚肉料理を

おせち料理など、日本ではお正月にごちそうが並びますが、ブラジルでは、家族に食べ物が一年中ありますようにとの願いから、大晦日に、肉や米、豆や果物などの料理がたくさんテーブルに並べられます。

ブラジルでの大晦日のごちそうは、豚肉料理です。豚は、鼻を使って地面を掘り、前に向かってしか進まないことから、「一年が前進する」との意味で縁起が良い食べ物とされています。多くの家庭では、大きな塊の豚肉をオーブンで焼き、地方によっては、一匹丸ごと焼くこともあります。



白い服でお祝い

ブラジルでは、大晦日に、多くの人が白い服を着る習慣があります。白い服は、世界平和への願いの表れです。

国や文化は違っても、良い新年を迎えたいという思いは同じ。今年も多文化共生を進める良い年にしましょう。



◎地域振興課市民協働係

☎44-3107



健康ガイド

●インフルエンザの予防をしましょう

インフルエンザが流行しやすい時期です。予防のために次の事に気を付けましょう。

- 1 外出後は、うがい・手洗いをしっかり行う(手洗いは、石けんを付けて15秒以上丁寧に)。
- 2 せきエチケットを守る。
- 3 なるべく人ごみを避け、外出時は予防のため、マスクを付ける。
- 4 栄養と休息を十分取り、健康を保って抵抗力を高める。



- せき、くしゃみの時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえましょう。
- 他の人から顔をそむけ、1~2m以上離れましょう。
- マスクを着用しましょう。

せきエチケット

●新型・季節性インフルエンザワクチンの接種費用を助成しています

対象 平成22年度市民税非課税世帯の方、生活保護世帯の方

予防接種実施期間 3月31日(木)まで

申請方法 ▼接種済みの方: 4月8日(金)までに、医療機関発行の領収書、予防接種済み証(または、接種日記載の母子健康手帳)、印鑑、振込先の口座番号の分かるものを持って、助成受付窓口へ申請してください。 ▼今後接種する方: 無料券を発行します。印鑑を持って、事前に助成受付窓口へ申請してください。

※接種済みの方は、接種回数などにより助成金額が異なります。詳しくは、申請時にお問い合わせください。

【助成受付窓口】 袋井保健センター、浅羽保健センター、市役所2階健康づくり政策課

◎健康づくり政策課健康指導1係

☎42-17275

※インフルエンザワクチンの接種を受けようと医療機関で予診(問診など)を行い、結果、健康状態などによりワクチン接種できなかった場合でも、予診にかかった費用の助成が受けられます。詳しくは、お問い合わせください。



【協働まちづくり事業】
大人のための朗読会

日 1月27日(木)、2月24日(木)、3月24日(木) 毎月第4木曜日
時 午後1時30分～2時30分
所 袋井南公民館ホール
内容 昔話・創作童話・落語絵本・紙芝居などの朗読、歌、手遊びなど
参加料 無料
◇申し込みは、不要です。直接、会場へお越しください。
☎読み聞かせサークル「ゆずり葉」
杉本さん ☎42-5367

【袋井ベトナム交流会議】
ベトナム訪問団の報告会

◇市協働まちづくり事業の関連事業として、11月に、ベトナム訪問団(33人)が、ファンボイチャウゆかりの地でベトナム人との交流を実施しました。その報告会を行います。
日 1月15日(土)
時 午後1時30分～3時30分
所 メロープラザ2階会議室3
内容 「東遊運動が生んだ日越友好之碑」除幕式、浅羽佐喜太郎記念碑の拓本寄贈式、ビデオ上映会など
定員 60人(先着順)
入場料 無料
◇申し込みは、不要です。直接、会場へお越しください。
☎浅羽ベトナム会事務局 ☎23-2525

【障害者就職面接会】

◇ハローワーク磐田・掛川管内の企業25社程度が参加する障害者就職面接会です。
日 1月24日(月)
時 午後2時～4時(受付午後1時30分～)
所 エコパスタジアム1階大会運営室
参加料 無料
持ち物 履歴書2～3通
◇申し込みは、不要です。直接、会場へお越しください。
☎磐田公共職業安定所(ハローワーク磐田)
☎32-6181 FAX37-7447

【協働まちづくり事業】
EM研修会

◇環境や私たちの健康にやさしいEMについて学びましょう。
日 1月23日(日)
時 午前9時30分～午後3時
所 総合センター4階大会議室
内容 ▽午前…講演会
演題「生物多様性を守るEMの様々な活用事例」
講師 織田安雄さん((財)自然農法国際研究開発センター-中部普及所長)
▽午後…農業技術・環境保全などの質疑応答、座談会
受講料 無料
◇申し込みは、不要です。直接、会場へお越しください。
☎袋井はこべの会 ☎43-4410

【エコパクロスカントリー】

◇小笠山総合運動公園の自然を体感できるクロスカントリーです。是非、ご参加ください。
日 2月12日(土) 雨天決行
時 受付午前8時20分～9時
所 エコパクロスカントリーコース
対象 小・中学生、高校生、一般の方
スタート時間・競技種目 ▽午前9時15分…小学生男子・女子2km
▽午前9時20分…中学生女子・高校生女子3.3km ▽午前9時40分…中学生男子・一般女子5km ▽午前10時20分…高校生男子・一般男子8km
参加料 ▽小・中学生、高校生…500円
▽一般…1,000円
申込方法 市民体育館にある申込書に必要事項を記入して、参加料を添えてお申し込みください(参加料は郵便局で振り込みできます)。
申込締切 1月28日(金)消印有効
※事務局へ直接持参する場合は、1月29日(土)午後5時締切。
☎市陸上競技協会(市民体育館内)
☎44-1731(月曜日休館)
〒437-0062 袋井市泉町2-7



催し

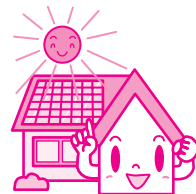
【悪質商法にだまされたい!】
消費生活講演会

日 2月5日(土)
時 午後1時30分～3時
所 メロープラザ1階会議室1・2
演題 「悪質商法にだまされたい力を身に付けよう」
講師 西田公昭さん(静岡県立大学准教授)
定員 50人(先着順)
入場料 無料
申込方法 事前に電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
◇5歳以下の子どもの託児サービスを行います。1月28日(金)までに、併せてお申し込みください。
☎商工課商業労政係 ☎44-3136



【静岡理科大学】
公開シンポジウム

◇CO2削減効果が非常に大きい太陽光発電についての講演とシンポジウムを行います。
日 1月29日(土)
時 午後1時30分～5時
所 静岡理科大学学生ホール3階300講義室(袋井市豊沢2200-2)
内容 ①基調講演(70分)
演題「世界が目指す太陽光発電～太陽電池の作り方、使い方～」
講師 小長井誠さん(東京工業大学大学院理工学研究科教授)
②パネルディスカッション(110分)
演題「太陽光で輝く地域の未来」
入場料 無料
◇申し込みは、不要です。直接、会場へお越しください。
☎静岡理科大学事務局総務課
☎45-0111(代表)
<http://www.sist.ac.jp>



お元気サポーター養成講座

日 1月27日(木)、2月2日(水)・17日(木)・24日(木)、3月3日(木)、現場体験(月～金曜日の間で半日) 全6回
 時 午前9時30分～午後0時30分
 所 総合センター4階大会議室
 内容 介護に関する講話、介護実習など
 対象 市内在住・在勤で、介護や高齢者福祉に興味のある方(全日程出席できる方を優先します)
 定員 25人(先着順)
 受講料 無料
 申込方法 電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 申込締切 1月21日(金)
 ☎①いきいき長寿課長寿福祉係
 ☎44-3121

男性料理教室

日 2月13日(日)
 時 午前9時30分～午後1時
 所 袋井保健センター
 内容 生活習慣病予防の話、ヘルシーメニューの調理実習と試食
 対象 市内在住の男性の方
 定員 25人(先着順)
 受講料 200円(当日、お支払いください)
 申込方法 電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 申込期間 1月17日(月)～2月4日(金)
 ☎①健康づくり食生活推進協議会事務局(袋井保健センター) ☎42-7275
 FAX42-7276 ✉ kenkoudukuri@city.fukuroi.shizuoka.jp

福祉研修会

日 1月22日(土)
 時 午前9時20分～午後4時30分
 所 月見の里学遊館うさぎホール
 内容 ▽午前…基調講演
 演題 「現代家族の状況と支援」
 講師 武藤裕子さん(静岡福祉大学准教授)
 ▽午後…社会福祉法人明和会での福祉研究事例の報告会
 定員 380人(先着順)
 入場料 無料
 ◇申し込みは、不要です。直接、会場へお越しください。
 ☎社会福祉法人明和会(袋井学園内)
 ☎42-3228

糖尿病予防講座～あなたが変われば、数値も変わる!～

◇生活習慣病の予防や治療についての講演を行います。
 日 2月3日(木)
 時 午後1時30分～2時30分
 所 袋井保健センター
 演題 「糖尿病予防講座～糖尿病と腎臓～」
 講師 小野七生^{ななき}医師(小野クリニック)
 受講料 無料
 申込方法 電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 申込締切 2月1日(火)
 ☎①健康づくり政策課健康指導1係(袋井保健センター) ☎42-7275
 FAX42-7276 ✉ kenkoudukuri@city.fukuroi.shizuoka.jp



講座

農業経営塾 「農業経営のあり方」

◇農業が、個人経営から集団経営へ進化する生産面での管理の基本を学びます(全3回開催の最終回)。
 日時 1月20日(木) 午後7時～9時
 場所 市役所3階301会議室
 講師 木船光章さん(榊ホクネット代表取締役)、渡辺俊幸さん(静岡理工科大学客員教授)
 内容 農業経営における栽培から出荷に至る過程を自らの体験を通して解説します。
 対象 農業者、農業を始めたい方や興味のある方、農業参入を考える企業の方
 定員 50人(先着順)
 受講料 無料
 申込方法 1月18日(火)までに電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 ☎①商工課商業労政係 ☎44-3136
 FAX44-3179
 ✉ shoukou@city.fukuroi.shizuoka.jp

街角かがく倶楽部 袋井 「見えるをさぐる」

◇生活の中で起きる「見間違い」や「見落とし」は、なぜ起こるのでしょうか。
 ◇「ものが見える」原理をいろいろな実験を通してさぐりましょう。
 日 1月23日(日)
 時 午後1時30分～4時
 所 高南公民館
 対象 小学5年生以上の方
 定員 20人(先着順)
 受講料 1,000円/家族(家族内なら何人でも。資料代を含む) ※当日集金
 申込方法 1月20日(木)までに、電話または、Eメールで、住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 ☎①街角かがく倶楽部 名倉和弘さん
 ☎090-3254-5480
 ✉ kasetu2010@gmail.com

健康ハイキング講座 (NPO法人健康文化クラブ)

コース(行き先)	日	時	集合場所	受講料(※)
①青羽根(藤枝市)	1月19日(水)	6:30～17:00	JR袋井駅	4,400円
②岩本山・明星山(富士市)	2月16日(水)	6:30～19:00	市役所玄関前	5,500円
③桑谷山(岡崎市)	3月16日(水)	6:30～17:30	JR磐田駅北口	4,500円

(※)受講料(バス代・保険料など含む)のほかに、年会費500円が別にかかります。
 申込方法 実施日の5日前までに、電話または、ファクス、Eメールで参加希望コース、住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 ☎①協働まちづくりセンター「ふらっと」 ☎・FAX43-6315 NPO法人健康文化クラブ
 稲葉さん ☎・FAX85-3091 ✉ gagaku178@ybb.ne.jp



平成23年度市民ギャラリー 展示者を募集

◇市役所2階市民ギャラリーと市役所北分庁舎「ギャラリーきんもくせい」に作品を展示する団体や個人を募集します。

展示期間 4月～平成24年3月のうち

①～③のいずれか10日間(12月と平成23年1月、2月は9日間) ①1日～10日②11日～20日③21日～月末

展示内容 陶芸、手芸、民芸、写真、絵画など(販売はできません)

募集数 各ギャラリー36団体程度(申し込み多数の場合は、調整)

対象 市内の団体や個人など

申込方法 はがきまたは、ファクス、Eメール、電話で展示希望場所(①市役所2階市民ギャラリーまたは、②市役所北分庁舎「ギャラリーきんもくせい」、展示希望期間(第3希望まで)、展示内容、展示予定点数、使用責任者の住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

※「ギャラリーきんもくせい」では、展示中のかぎの開閉や巡回は、展示者に行っていただきます。

申込期間 1月17日(月)～2月14日(月)必着

☎秘書広報課広報広聴係

☎44-3104 FAX44-3150

〒437-8666 袋井市役所

✉ hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

放送大学で学んでみませんか? 学生募集が始まりました

◇平成23年度第1期(4月入学)の学生募集が始まりました。

◇放送大学は、テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。

◇多彩な300科目のうち、1科目から学ぶことができます。

申込方法 電話で、願書を請求し、記入のうえ、郵送でお申し込みください。

出願締切 2月28日(月)必着

☎放送大学静岡学習センター

☎055-989-1253



平成23年度 広報広聴モニターを募集

◇市政全般についてのご意見、ご提言などをお寄せいただく広報広聴モニター(メールモニター)を募集します。



任期 4月～平成24年3月(1年間)

内容 市政や広報広聴に関する通信、年に2・3回の会議、市議会の傍聴など

対象 市内在住で市政・町政モニターの経験がない20歳以上の方

定員 13人(申し込み多数の場合は、調整)

申込方法 電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、自治会名を記入して、お申し込みください。

申込締切 2月1日(火)

☎秘書広報課広報広聴係

☎44-3104 FAX44-3150

〒437-8666 袋井市役所

✉ hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

～自分の健康、自分で守る～ 「予防医学健康塾」2回コース

◇一度限りの人生を健康で楽しくいきいきと過ごすコツを学びましょう。

日 2月15日(火)・22日(火) 全2回

時 午後1時30分～3時30分

所 メロープラザ1階会議室1・2

講師 寺田護さん(浜松医科大学名誉教授)

内容 「こころ」と「からだ」の健康に関する講話、実技

定員 30人(先着順)

受講料 無料

申込方法 2月8日(火)までに、電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

☎健康づくり政策課健康企画室

☎44-3138 FAX44-3117

✉ kenkoudukuri@city.fukuroi.shizuoka.jp



募集

市営住宅入居者募集(入居時期:平成23年2月下旬)

	太田西団地 (太田778-1)	広岡団地 (方丈5-2-3)	田町団地 (田町1-8-7)
募集戸数	2DK…2戸	2DK…1戸 身体障害者用 (2DK)…1戸	3DK…1戸 2DK…1戸
家賃(月額)	10,000円～ 19,700円	19,800円～39,000円	17,000円～ 33,400円 23,700円～ 46,500円
建設年度	昭和50年度	平成元年度	昭和55年度 平成11年度
構造	準耐火2階建て トイレくみ取り、 風呂持ち込み	耐火3階建て	
駐車場(月額)	2,000円/台	3,000円/台	

申込資格 市内在住または、在勤で、次のすべてに当てはまる方

- ①現在、同居中または、同居しようとする親族がいる
- ②政令で定める基準以下の収入(世帯の所得月額が158,000円以下)である
- ③現在、住宅に困っている
- ④国税・地方税の滞納がない
- ⑤暴力団員でない

※単身者の場合は2DKのみの募集で、60歳以上の方または、障害のある方、生活保護を受けている方などが対象です。

※広岡団地の身体障害者用は、バリアフリー構造のため、車いす使用など市が定める要件を満たす方が対象です(詳しくは、お問い合わせください)。

申込方法 市役所3階建築住宅課または、支所1階地域建設課にある申込用紙に必要書類を添えて持参してください。

申込期間 1月24日(月)～28日(金)

◇申込多数の場合は、公開抽選会を行います。

☎建築住宅課営繕係 ☎44-3139 地域建設課建設係 ☎23-9216

<公開抽選会>

日時 2月7日(月)午前10時～
場所 市役所3階301会議室

1月の夜間・休日 救急当番医(内科系)の変更

変更後 ▽1月9日(日)…小野クリニック(内、呼吸器内、消化器内) ☎43-9833
 ▽1月23日(日)…神谷医院(内、循環器内) ☎23-4019
☎健康づくり政策課健康企画室 ☎44-3138



お知らせ

住宅耐震補強工事費用の補助額を増額します

◇国の緊急総合経済対策の一環として、市で補助している住宅耐震補強工事費用の補助金を平成23年1月～3月の申請受付分に限り、増額します。

対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅または、同日に工事中だった木造住宅で、3月18日(金)までに耐震補強計画(右枠参照)の作成・完了報告が済んだ住宅

1戸当たりの補助額(上限)

▽一般世帯…90万円(通常60万円)

▽高齢者のみの世帯・障害のある方がいる世帯…110万円(通常80万円)

対象住宅数 80戸(先着順)

申込方法 事前に市役所2階防災課へ相談のうえ、必要書類を提出してください。

申込期限 3月30日(水) ※期限を過ぎて申請した場合は、通常の補助額に戻ります。

工事完了日 平成23年11月30日(水)まで

☎①防災課防災係 ☎44-3108

そのほかの耐震補強助成事業も ご利用ください

対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅

①我が家の耐震診断(無料)

◇耐震診断補強相談士を市から無料で派遣し、耐震診断を行います。

②耐震補強計画の作成

◇耐震診断補強相談士が補強箇所を検討し、補強計画を作成します。

補助額(上限)

▽図面ありの場合…144,000円

▽図面なしの場合…259,000円



募集

市民病院の職員 (非常勤嘱託)を募集します

①診療放射線技師(1人)

資格免許 診療放射線技師

勤務時間 午前8時15分～午後5時

雇用期間 平成23年2月1日～

②看護助手(1人)

資格免許 不問

勤務時間 午前8時15分～午後5時
(早出、土・日曜日出勤あり)

雇用期間 随時

業務内容 病棟での配膳、食事介助、入浴介助、ベッドメイキングなど

待遇 ①②とも社会保険、通勤手当、有給休暇あり

申込方法 電話でお申し込みください(面接日などを調整します)。

☎①市民病院管理課総務経営係 ☎43-2511(代表)

確定申告控除用(介護認定者など)の書類を発行します 《障害者控除用の書類を発行します》

◇身体障害者手帳などの交付を受けていない方でも、市が発行した認定書を添付すれば、所得の申告により市県民税・所得税の障害者控除を受けることができます。

対象 市内在住で、医師の意見書で「6か月以上寝たきり」または、「認知症」と確認できる65歳以上の方

申込方法 市役所1階いきいき長寿課または、支所1階市民サービス課にある申請書に必要事項を記入して、お申し込みください。審査後、認定書を郵送します。

☎①いきいき長寿課長寿福祉係 ☎44-3121

②市民サービス課市民サービス係 ☎23-9213

《おむつ代の医療費控除用書類を発行します》

◇市が発行した確認書を添付すれば、確定申告でおむつ代が医療費控除の対象として認められます。

対象 要介護認定を受け、次のすべてに当てはまる方

①おむつ代の医療費控除を受けるのが連続して2年目以降の方

②平成22年中に作成された介護保険主治医意見書(※)の日常生活自立度(寝たきり度)が「B1」「B2」「C1」「C2」のいずれかで、尿失禁の可能性が「あり」となっている方(※)…「介護保険被保険者証」に記載されている「認定の有効期間」が13か月以上の方は、平成21年中に作成された意見書

持ち物 介護保険被保険者証(ピンク色)

申込方法 市役所1階いきいき長寿課または、支所1階市民サービス課にある申請書に必要事項を記入して、お申し込みください。審査後、確認書を郵送します。

▽初めておむつ代の医療費控除の申告をする場合…医師から「おむつ使用証明書」の交付を受け、その証明書とおむつ代の領収書を確定申告書に添付してください。

☎①いきいき長寿課介護保険係 ☎44-3152 市民サービス課市民サービス係 ☎23-9213

体脂肪が気になるお子さん 検査をしてみませんか

◇静岡産業大学と浜松ホトニクス(株)が協力して、子どものメタボリックシンドロームの検査を行っています。

日時 2月19日(土)午前8時30分～11時

検査場所 浜松ホトニクス(株)スポーツホトニクス研究所(磐田市岩井2150-1 磐田グランドホテル敷地内)

検査内容 体脂肪率、MRIによる腹部脂肪面積、血液・血圧検査、体質検査

対象 体脂肪が気になる小学生

定員 10人(申し込み多数の場合は、選考)

検査料 無料

申込方法 ファクスまたは、Eメールで検査を受ける子どもの住所、氏名、電話番号、年齢、性別、身長、体重と保護者の氏名を記入して、お申し込みください。

◇申し込みは随時受け付けます。

☎①静岡産業大学経営学部准教授

小栗さん ☎37-3852

FAX36-8800 ✉oguri@ssu.ac.jp



● 看護師等の再就業相談

◇看護職の資格を持ち、現在就業していない方に、現場経験を持つ職員が再就業の相談に応じます。

日 1月25日(火)

時 午前10時～午後2時

所 袋井土木事務所(袋井市山名町2-1)

費用 無料

申込方法 事前に電話または、ファクスで氏名、電話番号をお申し込みください(当日受付も可能です)。

☎(☎)県ナースセンター西部支所

☎・FAX053-454-4335



● 子育てサポートキャラバン「くるクル」が巡回中です

日程

日	所
1月17日(月)	方丈ふれあい会館
18日(火)	今井公民館
19日(水)	袋井東公民館
20日(木)	浅羽西公民館
21日(金)	神長自治会館(午後は休み)
24日(月)	春岡公会堂
25日(火)	浅羽北公民館
26日(水)	三川公民館
27日(木)	高南公民館
28日(金)	浅羽東公民館
31日(月)	明和第二保育園(午後は休み)

🚗…駐車場が少ないため、できるだけ徒歩や自転車でお越しください。

時 午前10時～午後4時

対象 0歳～就学前のお子さんとその保護者

費用 無料

☎(☎)子育てサポートキャラバン「くるクル」

☎090-1565-3487



編集後記

新年といえば「初詣」。皆さんは、どちらに出掛けましたか。どこも混んでいて大変ですね●私の頭の中は、「初詣」よりも「おせち料理」でいっぱい●広辞苑で「おせち(御節)」を調べてみると「正月や節句のごちそうに用いる煮しめ料理」だそうです●私は、「伊達巻」が大好き。皆さんは、おせち料理の中での料理が一番好きですか? 「山」

住宅借入金等特別控除対象者と年金受給者のみなさんへ 確定申告説明会を行います

◇税務署職員が確定申告書の書き方を説明しますが、申告書は本人に作成していただきます。

◇説明会終了後、確定申告書を提出することができます。

◇駐車場は、市役所駐車場をご利用ください。



《住宅借入金等特別控除の説明会》

日 2月3日(木)・4日(金)

時 ▽午前の部…午前9時30分～正午 ▽午後の部…午後1時30分～4時

※途中入場はできません。開始時間までにお越しください。

所 総合センター4階大会議室

対象 住宅ローンを利用して、平成22年中にマイホームを新築または、購入、増改築し、その住宅に住んでいる方

持ち物 平成22年分源泉徴収票(コピー不可)、住民票の写し(平成23年1月1日以降に交付を受けたもの)、建物の登記簿謄本(法務局で発行、登記済権利証のコピーは不可。住宅を取得するために土地も取得した方は、土地の登記簿謄本も必要)、工事請負契約書(建売住宅・マンションは売買契約書。住宅を取得するために土地も取得した方は、土地の売買契約書)のコピー、住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書(金融機関などで発行、コピー不可)、認め印、電卓、筆記用具、還付金の振込先が分かるもの(本人名義の通帳など)

◇増改築の場合は、別途、建築確認通知書、検査済証のコピーまたは、建築士などが交付する増改築等工事証明書など(コピー不可)が必要となります。

《年金受給者のための説明会》

日 2月7日(月)・8日(火)

時 ▽午前の部…午前9時30分～正午 ▽午後の部…午後1時30分～4時

※途中入場はできません。開始時間までにお越しください。

所 総合センター4階大会議室

定員 各150人程度(午前の部、午後の部)

対象 所得税の確定申告が必要な方

持ち物 平成22年分の公的年金や給与の源泉徴収票(コピー不可)、生命・地震保険料控除(旧長期損害保険料控除を含む)証明書(コピー不可)、国民健康保険税・介護保険料など社会保険料の年間支払額が分かるもの、認め印、電卓、筆記用具、還付金の振込先が分かるもの(本人名義の通帳など)

◇確定申告書の書き方などは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)でも案内しています。

▽同時に医療費控除を受けようとする場合…平成22年中に支払った医療費の領収書(コピー不可)、医療費の補てんがある方は、補てんされた額が分かる明細書などをお持ちください(領収書の集計をしてきてください)。

☎(☎)磐田税務署 ☎32-6111(自動音声案内です。住宅借入金等特別控除や年金などの一般的な税金の相談は「1」、説明会の開催に関する問い合わせは「2」を押してください)

トレーニングマシンを無料開放します

日時 1月12日(水)～3月16日(水)の毎週水曜日 午前9時30分～11時30分

場所 浅羽体育センター2階会議室

開放機器 スプリントマシン2台、トレッドミルマシン3台、マッサージローラー1台

対象 市内在住で40歳以上の方

持ち物 タオル、運動シューズ(上履き用)、飲み物

◇台数が少ないため、参加者多数の場合は、お待ちいただくこともあります。

☎(☎)スポーツ推進課スポーツ振興係 ☎44-3129

原田市長の



散歩道

さんぽみち



明けましておめでとう
1月5日

新年明けまして、おめでとうございます。今年も、拙文で恐縮ですが「市長の散歩道」をよろしくお願いいたします。

袋井市では、昨年、新市誕生5周年を記念して、「未来へ贈る市民の夢プロジェクト」と題し、後世に残る市の事業を市民から募集した。

この趣旨は、今を生きている私たちが、未来の袋井市民に喜んでもらえる何かをプレゼントしようとするもので、健康、環境、子育て、文化、芸術など様々な分野から73件の夢多い提案があった。

8人の市民代表の委員が選考した結果、地域の資源を有効に生かしていることや大勢の市民ボランティアが参加できることが評価されて「誇れるふるさとの川づくりプロジェクト」が第1位に選ばれた。

第2位には、遊休農地（耕作放棄地）を市民参加で農地として再生する「袋井フロントティア農園プロジェクト」が入った。第1位のプロジェクトは、市の中心を流れる原野谷川の水質や周辺環境を改

「未来へ贈る夢」

善して、多くの市民が集まるスポットにしようとするものだ。

水質を向上させるためには、静岡理工科大学の先生にも加わっていただきたい。上流の掛川市との共同作業も必要となる。家庭からの排水も浄化していかなければならない。さらに、水辺環境を整えるためには、県の河川工事の協力も必要になる。

こうした多くの課題はあるが、大勢の市民が参加して、5年間かけて、原野谷川の流れを四国の四万十川のように変えていくことを想像すると胸がワクワクする。

今年から始まるこのプロジェクトに一人でも多くの皆さんに参加していただき、事業が進んでいく素晴らしい達成感と社会貢献した満足感を味わってほしいと思う。

ちなみに私は、中東遠地域の未婚の男女すべてにエコパへ集ってもらい「エコパお見合いフェスティバル」を開くことを提案したが、婚活している人以外への広がりがないことから選にもれてしまい、残念であった。



1人分の野菜量80g

『毎月19日は、食育の日』 1皿で1日の野菜量5分の1以上がとれます

油揚げの和風サラダ

●材料(5人分)

- 油揚げ 40g
- ダイコン 150g
- ニンジン 50g
- キュウリ 1本
- 水菜 100g
- A { 酢 大さじ4
- しょう油 小さじ1強
- 砂糖 小さじ2
- 練りワサビ 小さじ1
- 油 小さじ2

●作り方

- ①ダイコンとニンジン、キュウリは、せん切りに、水菜は、3cm長さに切る。冷水につけ、パリッとさせ、水気をよくきっておく。
- ②ボウルにAを入れてよく混ぜ合わせ、ドレッシングを作る。
- ③よく熱した焼き網に油揚げをのせ、両面を焼き色がつくまで中火で焼き、縦半分に切って、さらに5mm幅に切る。
- ④①と③をさっくりと合わせて器に盛り、②を回しかける。

●栄養価(1人分) エネルギー74kcal/たんぱく質2.5g/脂質4.5g/カルシウム82mg/鉄0.9mg/ビタミンC18mg/食物繊維1.6g/塩分0.3g

●薬膳まめ知識 消化酵素を多く含むダイコンは、食べすぎで胃が疲れているときにお勧めな食材。お酢の酸味は、食欲を高め、はし休めにピッタリです。

表紙のことは

お正月をテーマとした新年号の表紙写真。今年は題材に、「絵馬」の奉納シーンを選んでみました。新年への願いや思いを書き込み奉納する絵馬。モデルの3人が書いてくれた願いは、「幸せになれますように」「みんなが健康で過ごせますように」「幸せになれますように」でした。うーん、偉い。

ちなみに場所は法多山で、撮影後にはもちろん、名物厄除けだんごを食べて帰りました(自腹)。今年も一年、願いが叶う良い年にしていきましょ。



■市民の動き(平成22年12月1日現在) 人口/86,901人(前月比+1人) 世帯数/30,891世帯(前月比+7)

袋井市の木・花・鳥(平成22年5月16日制定)

市の木:キンモクセイ



庭木として多くの家庭などに植えられ、広く親しまれています。秋にはオレンジ色の花が咲き、甘い香りが漂います。

市の花:コスモス



秋になると、市内各地で彩り豊かなコスモス畑が見られます。可憐で美しく親しみやすい花です。

市の鳥:フクロウ



鎌倉時代の遺塵和歌集の中でも「袋井」に掛けて詠まれるなど、歴史的な関わりが深く、市名と語感的にも類似していることから親しみを感じる鳥です。